



2024年11月14日

各位

会社名 株式会社ソリトンシステムズ
代表者名 代表取締役社長 鎌田 理
(コード番号： 3040 東証プライム)
執行役員経営管理部長 三須 貴夫
(TEL. : 03-5360-3801)

2024年12月期連結業績予想の修正および期末配当予想の据え置きに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年2月14日に公表した2024年12月期の連結業績予想を下記のとおり修正することになりましたのでお知らせいたします。なお、期末配当予想につきましては2024年10月1日に公表した数値より変更ありません。

記

1. 連結業績予想の修正 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	20,000	2,870	2,810	1,940	104.70
今回修正予想 (B)	18,400	2,000	2,070	1,430	77.16
増減額 (B-A)	△1,600	△870	△740	△510	
増減率 (%)	△8.0	△30.2	△26.3	△26.3	
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	19,058	2,608	2,809	1,936	104.55

(修正の理由)

企業、官公庁/自治体、あらゆる組織で競争力強化や生産性向上を目的としたDX（デジタルトランスフォーメーション）等のIT投資が拡大する一方、サイバー攻撃の被害件数は増加しており、セキュリティ対策の見直し、強化が喫緊の課題になっています。認証を中心とする当社製品/サービスの需要は中長期的に堅調に拡大するものと見ております。

このような環境下、当期、ITセキュリティ事業とEco新規事業開発で大型の公共案件が無く、売上高は期初予想を8.0%下回る見込みですが、今後も拡大が続くITセキュリティ需要に応えるため、会社のオフィス環境の整備（当期見込み投資額2.1億円、内販売管理費の増加0.9億円、固定資産の取得1.2億円）や将来的な人材への投資等を行いました。これらの投資により販売管理費が増加し、営業利益は期初予想を30.2%下回る見込みです。為替差益等の計上で経常利益は期初予想を26.3%、親会社株主に帰属する当期純利益は期初予想を26.3%下回る見込みです。

2. 期末配当予想の据え置きについて

当社は、2024年10月1日に「配当方針の変更および期末配当予想（増配）の修正に関するお知らせ」を公表しました。新たな配当方針は、「将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針とし、配当については、配当性向（連結）50.0%程度、もしくは株主資本配当率（連結）8.0%程度を目安とする。」とし、当期から適用することとしています。

当該配当方針より年間配当予想について、配当性向（連結）50.0%とすると38.58円/株、株主資本配当率（連結）8.0%とすると49.57円/株（*1）となりますが、現在の当社財務状況は健全であり、保守やクラウドサービス等のリカーリングビジネス（*2）が堅調に伸長しており、基礎収益力も年々強化されております。従いまして、期末配当金予想は39.00円/株、年間配当予想は52.00円/株（*3）とし2024年10月1日に公表した数値より変更いたしません。

（*1）2024年12月期第3四半期末の1株当たり株主資本（連結）より算出しています。

（*2）リカーリングビジネスとは、顧客に自社の製品やサービスを一度販売して終わりではなく、販売後も継続して取り引きし続けることで、長期間にわたり安定的に利益を獲得するビジネスモデルです。

（*3）年間配当予想52.00円/株の場合、株主資本配当率（連結）は8.4%になります。

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上